

次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら

市報

Matsuura まつうら



市の花
つばき

2014
November

11

平成 26 年

No.107

■主な内容— Contents —

特集

思いをひとつに 長崎がんばらんば国体開幕

まちの話題…………… 12

Tomorrow—明日へのバトン—…………… 34



思いをひとつに

長崎がんばらんば国体閉幕



45年ぶり2回目の長崎県開催となる今大会。松浦市では、10月18日から20日までの3日間、松浦市文化会館を会場に長崎がんばらんば国体なぎなた競技会（少年・成年）が行われ、選手やスタッフそして大会を支えたたくさんの人たちによって感動に満ちた素晴らしい大会となりました。

感動と興奮の3日間

全国トップクラスの選手たちが熱い戦いを繰り広げる会場には、連日多くの人たちが観戦に訪れました。

地元開催に沸く会場では、たくさんの方が大声援を送り、長崎県チームは演技競技で少年・成年ともに県勢初となる優勝。試合競技では成年が3位、総合成績では第2位という好成績を収め、本県の天皇杯獲得に貢献しました。

大会初日の18日には、三笠宮彬子女王殿下がご臨席になり、たくさんの方のお出迎えを受け、会場では少年女子の演技競技をご観戦されました。

また、会場内に飾られた市内の子どもたちが作った応援旗やのぼり、メッセージカードが全国の選手たちをお出迎えし、大きな力と元気を与え、松浦ウインドオーケストラによる美しい演奏は、オープニングプログラムや表彰式などで大会を盛り上げました。

大会の最後には、「長崎がんばらんば国体」マスコットの「がんばくん」とらんばちゃんから、次の開催地である和歌山県の「紀の国わかやま国体」マスコット「きいちゃん」へなぎなたのバトンが手渡されました。

今大会は、監督・選手、役員、市民の皆さんの熱い思いが一つになり、いつまでも心に残る素晴らしい大会となりました。

なぎなた競技 長崎県の成績

◆少年女子

演技競技 鶴田彩乃・末竹奈菜珠組 優勝
試合競技 野中春花・鶴田彩乃・末竹奈菜珠
1回戦敗退

◆成年女子

演技競技 濱崎万梨子・萩原有未組 優勝
試合競技 萩原有未・濱崎万梨子・福田 歩
3位

◆総合成績 第2位





第二試合場

熊本県		先鋒	中堅	大将	勝者数	総本数	勝負
熊本県	佐藤	大曲	神山	①	①	×	
主審	赤	延長	延長	延長			
副審	白	延長	延長	延長	②	②	○
審判							
長崎県	先鋒	中堅	大将	勝者数 <td>総本数 <td>勝負 <td></td> </td></td>	総本数 <td>勝負 <td></td> </td>	勝負 <td></td>	
長崎県	福田	濱崎	萩原				



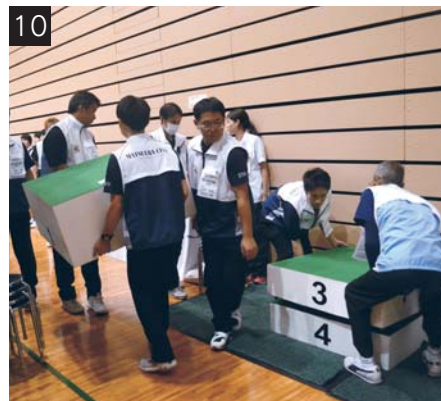


ありがとうございました！



大会運営

本大会は480人の競技役員、補助員、実施本部員、協力員で運営されました。会場では、運営補助員として志佐中学校、松浦高校の生徒たちが活躍してくれました。一般のボランティアの皆さんも会場や会場周辺の清掃などで大会を支えてくれました。



インタビュー



弁当調達係員・美化係員
松浦市地域婦人会連絡協議会
会長 榎元あや子さん

今回、地域婦人会連絡協議会の会員がたくさん参加し、大会へ協力することができたことを大変喜んでます。年を取るとこのような大きな大会に参加することが少なくなりますが、国体にスタッフとして参加できて本当に良かったですと思います。



放送委員
松浦市スポーツ推進委員
西田真喜さん(左)・井手ケイ子さん(中央)・今西昭子さん(右)

INTERVIEW

なぎなたについて一から勉強し、この国体に臨みました。試合中は、集中し間違いがないよう何度も確認しあい、3人のチームワークで無事に終えることができました。全国からのお客様に喜んでいただけたなら嬉しいです。スタッフとして参加し、貴重な経験をすることができました。



競技を支えてくれた皆さん



- ① 式典運営補助員 (志佐中3年生の皆さん)
- ② 採点掲示補助員 (松浦高校の皆さん)
- ③ 交通整理係員
- ④ 時計委員
- ⑤ 放送委員
- ⑥ 総務委員
- ⑦ 選手委員
- ⑧ 採点掲示委員
- ⑨ 競技会補助員
- ⑩ 第1・第2試合会場係員



インタビュー

INTERVIEW



総務副委員長
金子由美子さん

50年に1度の大会を松浦市でなぎなた競技を無事に進行できて安心しました。選手たちは国体に向けて何年もかけて練習してきました。今までの努力が素晴らしい結果につながりました。ここからが新たなスタートです。競技力を衰退させず、向上させるよう県なぎなた連盟としても頑張っていきます。



標示委員
萩原勇和さん(左)
記録委員
萩原和江さん(右)

スタッフとして国体に参加し、娘(萩原有未選手)の試合を目の前で見る事ができました。選手たちは、市民皆さんの応援に支えられ、ここまでこれました。本人たちも応援に応えたいという強い思いがありました。今はお疲れさまでしたと伝えたいです。

公開演技

10月18日のオープニングプログラムでは、今福和一処保存会による神輿の演舞、また、19日には交流広場で御厨蛇踊り保存会による「御厨蛇踊り」が披露されました。全国から本市に訪れた選手や応援の観客たちは、その力強い演舞に魅了されていました。

20日には星鹿バンブーオーケストラによる演奏が披露され、会場の人たちは奏でられる美しい竹の音色を楽しんでいました。また、今福中学校全学年女子生徒によるリズムなぎなたも披露され、「なぎなたのまち」をアピールし、会場を盛り上げました。



おもてなしプログラム まつり文化の陣

10月18日・19日に交流広場で、全国から本市に訪れた監督・選手たちをおもてなししようと、松浦茶道連盟による「抹茶のおもてなし」や市内の保育所(園)・幼稚園の園児たちによるマーチングバンド、和太鼓、リズムなぎなたなどが披露されました。園児たちのかわいらしい演奏や演舞に大きな拍手が送られました。選手たちは、試合の合間のひとときを、松浦ならではのおもてなしを受けて楽しく過ごしていました。



また、広場の一角に設けられたメッセージボードには、たくさんの応援メッセージが掲示され、選手たちは嬉しそうに読んでいました。なぎなたのモニメント前で写真撮影をする選手が多く見られ、がんばくとらんばちゃんも選手と一緒に写真に納まるなど、交流を深めていました。笑顔で会場を後にする多くの選手たち。市民皆さんの、心からのおもてなしの気持ちが伝わっているようでした。





ご協力ありがとうございました！

— クリーンアップ運動 —



— 花いっぱい運動 —



長崎がんばらんば国体への ご協力ありがとうございました

第69回国民体育大会松浦市実行委員会会長

松浦市長 友広 郁洋



心からたたえ、そして、たくさんの感動をいただきましたこと、あらためて感謝を申し上げます。

私は、このなぎなた競技が、まさに国民体育大会の競技種目にふさわしい競技であることを実感いたしました。

ここ松浦が「なぎなたのまち」として名をはせることができるよう、これからもなぎなたの普及と競技人口の拡大に取り組んでまいりますので、皆さまのご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

また、長崎がんばらんば国体なぎなた競技会の開催にご支援ご協力をいただきました役員係員の皆さま、そして、おもてなしの心を持ってオール松浦で国体を支えてくださった市民の皆さまに対し、心からお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

長崎がんばらんば国体なぎなた競技会が最高の盛り上がりを見せ、開催できましたことに心から感謝申し上げます。

選手の皆さんは郷土の代表として力と技をいかに発揮され、手に汗握る熱戦の連続、競技役員、係員のスムーズな大会運営、さらに会場溢れんばかりの観戦と応援の皆さんの温かな声援で会場は常に沸き上がりました。

長崎県選手の演技競技の優勝を祝福するとともに全選手の健闘を



「なぎなたのまち」

松浦市の新たなスタート

松浦市では、なぎなたの普及活動として市内の保育所や幼稚園、小・中学校で、子どもたちになぎなたに触れて興味を持ってもらおうと「なぎなた体験」を行っています。そこで子どもたちはリズムなぎなたの練習をして、学校や園の行事、地区のイベントなどで演舞を披露しています。

リズムなぎなたから「構え・振り・打突」など、なぎなたの基本的な動作やなぎなたの形を習得し、さらに興味を持った子どもたちが、なぎなた競技を始められるような環境づくりに取り組んでいます。

また、公民館の高齢者学級でもなぎなた教室を開催し、なぎなたを知ってもらうことから始め、地域ぐるみでなぎなた競技を支える環境づくり



にも取り組んでいます。

松浦市にとって、国体を終えた今こそ新しいスタートです。一人でも多くの人になぎなたを知ってもらおうこと、これまで培ってきた競技力を衰退させないこと、さらに競技力を向上させて競技人口を増やすことなど、これからの課題が多くあります。

2003年の長崎ゆめ総体、2014年の長崎がんばらんば国体を経て、なぎなた競技は松浦市において着実に根付いてきています。

継続は力なり。今後も地道に普及活動を続け、これから初めてなぎなたに触れる子どもたちが、将来「なぎなたのまち」松浦で活躍できるように、育て支える環境づくりに取り組んでいきます。

●問合先 生涯学習課国体推進室

☎内線311





ようこそ MATSUURA へ！

— 第 16 回マツカイ市青少年使節団来市 —

9月23日から9月30日までの8日間、姉妹都市オーストラリア・マツカイ市から第16回マツカイ市青少年使節団（団員9人、引率2人）が本市を訪れました。

滞在期間中は、市内にホームステイしながら、星鹿小学校や上志佐小学校、松浦高校などを訪問し、児童・生徒との交流を深めたほか、電源開発(株)など市内の企業見学も行いました。今回も多くの出会いがあり、市民との間にたくさんの思い出をつくりました。

9月23日

夕方、市役所に到着。ホストファミリーと対面しました。緊張気味の団員は、一人ずつ日本語で自己紹介をしました。

9月24日

星鹿小学校訪問や電源開発(株)松浦火力発電所の施設を見学しました。星鹿小学校では、全校集会で歓迎を受けた後、6年生の児童らと一緒に習字を体験したり、3・4・5年生の児童らとじゃんけん列車ゲームやドッジボールを楽しんだりして交流を深めました。

青少年使節団の スケジュール



▲星鹿小学校でのじゃんけん列車

9月25日

朝から上志佐小学校を訪問し、全校集会で歓迎を受けた後、昔遊びや福笑いなどのゲームをして児童との触れ合いを楽しみました。

午後からはホストファミリーが作ってくれたお弁当を持って松浦高校を訪問し、生徒たちと一緒に昼食を楽しみ、体育館でゲームなどを楽しみながら交流を深めました。また、夕方には市内でカラオケを体験。知っている曲に合わせて歌ったり、踊ったりして、大いに盛り上がりました。



▲養源保育所で歌のプレゼント



▲松浦高校での昼食の様子



▲モンゴル村での様子



▲上志佐小学校での新聞ゲームと福笑い



▲星鹿小学校での習字体験



▲電源開発見学

終日ホストファミリーと過ごしました。ショッピングや動物園に出掛けるなど、ホストファミリーとの楽しい思い出をつくりました。

9月27日・28日

夜には、文化会館で交流会が開催され、ホストファミリーと共に参加。団員らは、本年と昨年にマツカイ市を訪問した松浦市青少年親善使節団などと一緒にゲームや踊りなどで楽しく交流を深めました。

9月26日
朝から養源保育所を訪れ園児たちに太鼓の演奏を見せてもらったり、一緒に手遊びや歌を歌うなど楽しい時間を過ごしました。



▲お別れの涙



▲平和公園での様子

9月30日
ホストファミリーとお別れの日。団員は一人一人日本語で滞在の感想を述べ、ホストファミリーとの別れを惜しみながら松浦を後にしました。

9月29日
この日は早朝から、長崎市に向けて出発しました。長崎市では平和公園、原爆資料館を訪れ、平和の尊さを学びました。

午後には有田町で、お皿の絵付けに挑戦しました。初めての絵付けに戸惑いながらも思い思いの絵を描いて楽しみました。

美文字を生み出す小さな手

小松玲雄君が文部科学大臣奨励賞を受賞

第64回西九州小中学生書道大会表彰式が9月14日、長崎新聞文化ホール・アストピアで開催され、御厨小学校2年の小松玲雄君が最高賞の文部科学大臣奨励賞を受賞しました。

大会には、県内外の小中学生3,805人から作品の応募があり、1次審査を通過した427人が即席大会に出場。学年別に設けられた課題を会場で手本なしに清書し、書の腕前と感性を競いました。

小松君は、「即席大会は緊張しましたが、賞状と大きなトロフィーをもらえてうれしかったです。もっといろいろな大会に出てみたいですよ」と受賞の喜びと抱負を話しました。



まちの話題

Matsuura City Topics

応急手当で救える命

救急医療週間

海のふるさと館漁村体験学習施設で9月13日、心肺蘇生法とAEDの取り扱い体験、119通報体験などが行われました。

9月7日から13日までの「救急医療週間」に合わせ、救急業務に対する理解と認識を深め、救急車の適正利用と応急手当の重要性を呼び掛けるために開催されました。

屋外で行われた救急現場活動シミュレーションでは、実際に消防署員が応急手当から救急車で搬送されるまでを再現し、その様子を見学者たちは真剣なまなざしで見つめていました。



地域のみんで長寿をお祝い

敬老慶祝式典

9月15日の敬老の日にちなみ、市内各地では趣向を凝らした敬老行事が開催されました。

毎年、町全体で敬老行事を開催している今福町では、敬老の日に合わせて「今福地区敬老慶祝式典」（今福地区社会福祉協議会・今福公民館共催）が東部交流センターで開催され、町内の70歳以上のお年寄り約350人が出席しました。

式では、米寿を迎えた人と金婚夫婦に記念品が贈られたほか、式後の演芸の集いでは、今福保育園の園児らによるお遊戯、地区婦人会や文化団体による舞踊や詩吟が披露され、参加したお年寄りたちは楽しい時間を過ごしました。



力作が勢ぞろい!

市民文化祭（作品展示）

『松浦市民文化祭（作品展示）』が9月13日から15日までの3日間、文化会館で開催されました。

会場には小・中学生の夏休みの作品や高校・一般から寄せられた書・写真・絵画など730点の作品を展示。

また、今年はオーストラリア・マッカイ市との姉妹都市提携25周年を記念し、マッカイ市の子どもたちの絵画が展示されました。

昨年の県展で入賞・入選した作品や名誉市民の故辻利平さんの作品も展示され、会場を訪れた人たちは、作品の一つ一つを感じた様子でじっくりと鑑賞していました。



元気いっぱい土俵入り！

天満神社奉納子供相撲大会

天満神社願成就祈願祭・奉納子供相撲大会（天満神社主催）が9月23日、調川町にある天満神社の境内で行われました。

この行事は願成就・豊作のお礼と子どもたちの健全育成を願って毎年開催されています。

今年は幼児や児童約40人が参加。体の小さい子が

大きい子に、また、女の子が男の子に勝つと、観客から大きな声援と拍手が送られ盛り上がりました。

参加した子どもたちは土俵で元気いっぱいに相撲を楽しみました。



納税の推進に貢献

納税組合功労者表彰

長年にわたり納税組合長として、納税の推進に貢献された人たちに贈られる納税組合功労者表彰の贈呈式が9月24日、市役所で行われました。

式では、友広市長が「税は行政の根幹をなすもの。皆さまのご労苦にお応えできるような市政運営に努めてまいります」とあいさつし、納税組合長として10年以上活躍し退任した人に感謝状を、勤続15年を迎えた人に表彰状を贈りました。

被表彰者は次の通りです（敬称略）。

【感謝状】

- 浦田堯也（志佐・庄野）
- 山本勇三（御厨・郭公尾）
- 谷口始（調川・白井）
- 崎村唯俊（志佐・笛吹）
- 中田哲雄（今福・東新町）
- 辻川康充（星鹿・青島）
- 松口鐵郎（星鹿・星鹿）

【表彰状】

- 池野晋一（星鹿・川原辺田）



大切に使います！

御厨地区保健環境連合会

御厨地区保健環境連合会（川畑喜久雄会長）が9月17日、御厨小学校に掃除用具を寄贈しました。

今回の寄贈は、校内の清掃活動を通して子どもたちの環境美化への意識向上を図るとともに、本年度から田代・大崎・御厨の3つの小学校が統合し、新たに誕生した御厨小学校の門出を記念して行われました。

児童を代表して6年生の吉元優奈さん、藤村こころさん、末武海聖君に川畑会長から目録が渡されると、3人の児童は「貴重な品を頂きありがとうございます。大切に使用させていただきます、きれいな学校にしていきたいです」とお礼を述べました。



幻想的な明かりに魅せられて

土谷棚田の火祭り

日本棚田百選に選ばれる福島町の土谷棚田で9月21日、土谷棚田の火祭り（ふくしまおいどんが町づくり会主催）が開催されました。

この火祭りは、日本夜景遺産にも認定されており、当日は市内外から約4,500人の見物客が棚田を訪れました。

夕日が沈み辺りが薄暗くなると、棚田に設置された2,700個の灯籠に火が灯り始め、夕闇が深くなるにつれ、柔らかな明かりが棚田を幻想的な景色へと変えていきました。



Dear Mr. Bill Molloy

ビル・モロイ杯 English スピーチ・コンテスト

第3回松浦・マックイビル・モロイ杯 English スピーチ・コンテストが9月28日、きらきら21で開催されました。

このコンテストは、姉妹都市であるマックイ市との交流において友好関係の構築に尽力されたビル・モロイ氏の功績をたたえとともに、中高生の英語力を向上させることを目的としています。

今回は市内の中高生 17 人が参加しました。最優秀者は次の通りです。

【暗唱部門】 梶村祐里（御厨中学校 3年）

【オリジナル・スピーチ部門】 高田真亜子（松浦高校 1年）



祝！ 20万人突破！

松浦党の里ほんなもん体験

平成15年に始まった農漁業体験と民泊を組み合わせた体験型修学旅行の受け入れが今年で12年目を迎え、10月8日に松浦市を訪れた親和中学校（兵庫県神戸市）の生徒228人で20万人に到達しました。

この日、今福漁民集会所前で受け入れ20万人達成記念品贈呈式が行われ、代表の服部愛望さんが友広市長から記念品として図書カードを受け取りました。服部さんは「松浦に着いてすぐに海釣りを体験し、タイを釣りました。とても楽しかったです」と笑顔で話しました。



将来の夢に向かって

池田榮史教授の特別講義

調川中学校で9月26日、進路学習の一環としてさまざまなジャンルの人からの講話を聞く「生き方講話会」が開催されました。特別講師として鷹島海底遺跡の調査研究を行う琉球大学の池田榮史教授が招かれ「蒙古襲来を研究する」と題して講義が行われました。

講話会には全校生徒、教職員のほか地域住民の参加もあり、鷹島神崎遺跡の調査研究成果を交えながら、水中考古学の魅力などについて語る池田教授の話を参加者たちは熱心に聞いていました。

講義の最後に池田教授は「いろんなことに興味を持ち、将来の夢を持とう。夢をかなえるためにも1日1時間の学習を頑張ろう」と生徒たちを激励しました。



いつまでも安全運転を

高齢者運転者体験型講習会

市内に住む60歳以上の普通運転免許取得者を対象とした高齢運転者体験型講習会が9月28日、ヒューマンスクール松浦で開催されました。

高齢者の事故が年々増加し、事故状況も多様化していることから、より実践的な運転講習を実施することで高齢者の交通事故を未然に防ごうと毎年開催されています。

この日参加した17人の受講者は、自動車学校の教官や交通安全指導員の指導と説明を受けながら教習コースを利用して運転の実習をしたり、反応時間やバランス感覚、動体視力の検査などを受けたりしました。





各競技で熱戦!

松浦市民体育大会

ソフトテニス

8月30日、9月28日 市民運動公園

〔中学男子〕

- ①高田 翔太・林 流星 (御厨中)
- ②土肥 歩・西山 龍輝 (志佐中)
- ③坂本 靖城・吉澤 純 (鷹島中)
- ③関本 大介・久家 樹喜 (御厨中)

〔中学女子〕

- ①白石 麻結・松瀬 彩 (御厨中)
- ②松瀬 愛・西浦 史華 (御厨中)
- ③山田 希望・柳本麻衣子 (鷹島中)
- ③岩本日香里・前田明日香 (今福中)

〔高校・一般男子〕

- ①鹿間 英二・市瀬 拓也
- ②野副 博哉・國生 賢吾
- ③大畑 健・諸岡 亮
- ③梶 龍聖・中川 臯志



〔高校・一般女子〕

- ①谷本美菜子・浅田菜々子
- ②石井美早紀・山邊美佳子
- ③ブレイク愛里・福井 彩伽
- ③中村紗洋美・中村 洋子

剣道

9月28日 松浦スポーツセンター

※道場名・クラブ名は次のように省略します。

興星館Ⅱ興星・田代少年剣道クラブ
 Ⅱ田代・松浦少年剣道育成会Ⅱ
 松浦・今福少年剣道クラブⅡ今福・
 鷹島少年剣道クラブⅡ鷹島

〔個人の部〕

〈小学1・2年生〉

- ①氏山忠信 (田代) ②山口秀翔 (興星)
- ③首藤希海 (松浦) ③吉田敦登 (興星)

〈小学3年生〉

- ①今里さくら (松浦) ②山本 青 (田代)
- ③川島結陽菜 (松浦) ③森 健成 (鷹島)

〈小学4年生〉

- ①森山陽斗 (松浦) ②吉浦明希 (松浦)
- ③黒木亨亘 (松浦) ③石橋 遼 (田代)

〈小学5年生〉

- ①山本 寛 (田代) ②伊勢悠生 (興星)
- ③吉浦 悠 (松浦) ③氏山友樹忠 (田代)

〈小学6年生〉

- ①池田光騎 (興星) ②浅田藍斗 (興星)
- ③伊勢涼葉 (興星) ③森山陽太 (松浦)

〔中学男子〕

- ①星野龍生 (今福) ②福浦和樹 (今福)
- ③池田伊織 (興星)

〔中学女子〕

- ①増山由莉 (興星) ②池野ひかる (興星)
- ③市山さくら (田代)

〔形の部〕

〔小学生〕

- ①池田 光騎・浅田 藍斗 (興星)
- ②船原 考佑・氏山友樹忠 (田代)
- ③山本 青・石橋 遼 (田代)
- ③池田 隆聖・森山 陽太 (松浦)

〔中学生〕

- ①増山 由莉・池田 伊織 (興星)
- ②福浦 和樹・星野 龍生 (今福)

〔団体の部〕

〔小学生〕

- ①興星 A ②田代
- ③松浦 A ③鷹島 A

〔中学生〕

- ①興星 ②今福



全国スポーツ推進委員連合 30年勤続で感謝状

島田 義一さん

(福島・日の浦、60歳)



昭和59年に福島町体育指導委員として就任以来、現在も引き続き生涯スポーツの振興に尽力されています。平成元年から平成17年まで福島町体育指導委員協議会会長を務められ、任期中の平成5年から平成7年までは、北松浦郡体育指導委員協議会会長も務められました。平成18年の合併後も松浦市スポーツ推進委員協議会理事として中心的な役割を果たされています。

特に、ロードレース大会や市民駅伝大会、体力測定などへの積極的な参画のほか、ニュースポーツ講習会や生涯スポーツ教室では幅広い年齢層に向けたプログラムを作成するなど、社会体育の普及活動に努めてこられました。30年の永きにわたり地域スポーツの振興に貢献されたとして、全国スポーツ推進委員連合から感謝状を受けられました。



市小学校陸上競技大会

第9回市小学校陸上競技大会が10月1日、市民運動公園で開催されました。市内の10の小学校の5・6年生約400人が参加し、トラック競技とフィールド競技で競いました。
上位の結果は次の通りです（記録は1位のみ、敬称略）。



【男子】

- 1000 5年
 - ①門 大喜 (鷹島) 15秒0
 - ②永田悠紘 (福島)
 - ③田口世渉 (御厨)
- 1000 6年
 - ①大畑駿泰 (上志佐) 14秒1
 - ②安部晃生 (調川)
 - ③平本諒太 (星鹿)
- 1000 5年
 - ①大浦翔太 (志佐) 3分32秒2
 - ②吉浦 悠 (志佐)
 - ③富森 稜 (今福)
- 1000 6年
 - ①大畑駿泰 (上志佐) 3分31秒5
 - ②米須玲音 (志佐)
 - ③木下星名 (志佐)
- 60 5年
 - ①前田大輔 (福島) 11秒1
 - ②大塚翔生 (志佐)
 - ③鬼橋邑紀 (上志佐)
- 60 6年
 - ①安部晃生 (調川) 10秒4
 - ②山下主翔 (志佐)
 - ③大山竜世 (御厨)
- 400 5年
 - ③浦田一生 (志佐)
 - ①御厨 1分01秒8
 - ②志佐

- 400 6年
 - ③福島
 - ①調川 1分00秒6
 - ②志佐
 - ③星鹿
- 走り幅跳び 5年
 - ①門 大喜 (鷹島) 4 10 10
 - ②松崎弘武 (上志佐)
 - ③宮田将伍 (御厨)
- 走り幅跳び 6年
 - ①富野脩太 (御厨) 4 05 05
 - ②石本駿太郎 (志佐)
 - ③板谷 陽 (鷹島)
- 走り高跳び 5年
 - ①川浪季紀 (福島) 1 12 12
 - ②小林快彦 (志佐)
 - ③大石海斗 (志佐)
- 走り高跳び 6年
 - ①出見奏人 (志佐) 1 22 22
 - ②濱崎航太 (星鹿)
 - ③八汐幸之介 (志佐)
- ボール投げ 5年
 - ①松永陽大 (志佐) 24 69 69
 - ②戸野本純平 (今福)
 - ③氏山友樹忠 (御厨)
- ボール投げ 6年
 - ①山口留稀哉 (今福) 26 86 86
 - ②森下朱利 (星鹿)
 - ③川畑太志 (御厨)
- 1000 5年
 - ①原 愛翔 (志佐) 16秒0

- 1000 6年
 - ②青木 玲 (鷹島)
 - ③山本夢香 (志佐)
 - ① 15秒3
 - ①湊 莉奈 (志佐)
 - ②加椎望弥 (御厨)
 - ③永田媛愛 (福島)
- 1000 5年
 - ①原 愛翔 (志佐) 3分51秒5
 - ②川村 響 (福島)
 - ③七種花織 (御厨)
- 1000 6年
 - ①湊 莉奈 (志佐) 3分41秒6
 - ②永田媛愛 (福島)
 - ③宗像翔菜 (志佐)
- 60 5年
 - ①前田恋々菜 (志佐) 13秒5
 - ②原玲央奈 (調川)
 - ③徳永亜矢 (志佐)
- 60 6年
 - ①堤 絢菜 (志佐) 12秒0
 - ②平川彩乃 (鷹島)
 - ③下条響希 (志佐)
- 400 5年
 - ①鷹島 1分08秒3
 - ②今福
 - ③福島
- 400 6年
 - ①御厨 1分03秒3
 - ②志佐
 - ③鷹島
- 走り幅跳び 5年
 - ①山本夢香 (志佐) 3 20 20
 - ②田中日菜 (志佐)
 - ③熊本萌花 (鷹島)
- 走り幅跳び 6年
 - ①納富世羅 (上志佐) 3 67 67
 - ②吉元優奈 (御厨)



- 走り高跳び 5年
 - ③加椎望弥 (御厨) 1 15 15
 - ①青木 玲 (鷹島)
 - ②宮崎鈴彩 (志佐)
 - ③市山結菜 (志佐)
- 走り高跳び 6年
 - ①田中小花 (志佐) 1 20 20
 - ②椎山輝穂 (鷹島)
 - ③椎山美奈子 (鷹島)
- ボール投げ 5年
 - ①森 桜香 (鷹島) 18 89 89
 - ②濱田莉子 (御厨)
 - ③松尾弥空 (志佐)
- ボール投げ 6年
 - ①田中愛梨 (志佐) 20 98 98
 - ②下久保光莉 (今福)
 - ③山本詩織 (志佐)



あこう旗争奪ジュニアソフトボール・バレーボール大会

あこう旗争奪ジュニアソフトボール大会とバレーボール大会が9月13日、鷹島総合運動公園や鷹島スポーツ・文化交流センターなどで開催されました。

この大会は、鷹島町里免の住吉神社にある「あこうの樹」（県天然記念物指定）のように少年期をたくましく過ごし、スポーツを通じて明るく健全な精神を養うことを目的に、鷹島町スポーツ少年団育成会と教育委員会が毎年開催しています。

今大会には市内や県内外近隣市町から、ソフトボール11チーム、バレーボール35チームが出場。保護者や仲間の声援を受けながら熱戦を繰り広げました。



上位の結果は次の通りです。

ソフトボール

【優勝】吉岡一組少年ソフトボール部（佐世保市）

【準優勝】春日小ジュニア（佐世保市）

【第3位】口石小ソフトボール部（佐々町）

バレーボール

【優勝】玄海ジュニアバレーボールクラブ（佐賀県玄海町）

【準優勝】大村鈴田（大村市）

【第3位】若岳クラブ（佐世保市）



第14回混合ダブルス杯バドミントン大会

松浦市バドミントン協会が主催する混合ダブルスの大会が10月5日、松浦スポーツセンターで開催されました。

大会には、市内外から100人が参加。日ごろの練習の成果を発揮しながら、息の合ったプレーで熱戦を繰り広げました。大会の結果は次の通りです。

Aクラス

【優勝】小島賢一・小島尚子

【準優勝】中田祐樹・大石菜未

【第3位】指方慶介・坂井睦美

Bクラス

【優勝】石上 秀・朝日理映子

【準優勝】岩坪隆行・山瀬聡美

【第3位】大森貴文・川本七実

仲よCクラス

【優勝】宇久貴文・笠原敦子

【準優勝】豊福 哲・井手伸子

【第3位】山本勝國・副島美智子

前田初男・前田知美



興星館 3位入賞

第19回西九州親善少年剣道松浦大会が10月5日、文化会館で開催され、中学女子の部で興星館が3位に入賞しました。

この大会は、同実行委員会が剣道の振興・青少年の心身の鍛錬と親睦を図ることを目的に、毎年開催しています。

今大会には佐賀・長崎両県から153チーム・698人が参加し、小学生チャレンジカップ（小学3年以下）・小学生・中学男子・中学女子の部に分かれ、団体戦で白熱した戦いを繰り広げました。



中世の松浦 (69) 鷹島海底遺跡

9月24日、鷹島埋蔵文化財センターで「国史跡鷹島神崎遺跡について」鷹島海底遺跡出土遺物の保存処理について」の研修が開催され、アジア太平洋地域の15カ国の文化遺産の保護を担当している研究者が集まりました。

この研修は、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所が、アジア太平洋地域のユネスコ世界遺産条約締結国である40カ国を対象に文化遺産保護の理念と方法論の習得、遺物の調査・記録法並びに関連技術の習得、遺物の展示とその保管・管理等博物館業務に関わる技術の習得を目的に実施しました。

9月2日から10月3日までの期間、奈良文化財研究所や奈良市埋蔵文化財センター・九州国立博物館・九州歴史資料館などの研究機関や平城京跡・法隆寺などを訪れ、遺跡の調査や保存に関する技術とともに、遺物の調査例では、海中からの出土遺物がある鷹島が研修の場所として選定されました。

当日は参加各国の20代から40代の若い研究者が参加されました。モルデイブのアシユラフ・イスマイル青年スポーツ省遺産局国立博物館学芸員補佐は「モルデイブでも2年前から水中文化遺産の研究が行われている。保存処理の施設が見られて参考になった」、また、モルゴルのツェレンドルジ・ツオルモン文化・スポーツ観光省文化遺産センター有形遺産専門職は、「モンゴルと関係が深い鷹島のこと研修できてよかった。今後、学術交流が深まることを期待したい」と話していました。



▲ 研修会に参加した各国の研究者たち

鷹島海底遺跡で 2号沈没船発見！

●問合せ先 文化財課文化財係 ☎内線 356

琉球大学の研究チームは、9月19日から10月2日にかけて鷹島海底遺跡の調査を行い、船体構造が明確な沈没船の一部を発見しました。

調査の目的は、海底音波探査により海底に堆積する層の中にみられる反応物について、どのような特性を持つのか確認することです。6月に国指定史跡鷹島神崎遺跡周辺11海域の海底を音波探査し、そのデータを基に反応が見られた3海域9地点を対象として選定しました。

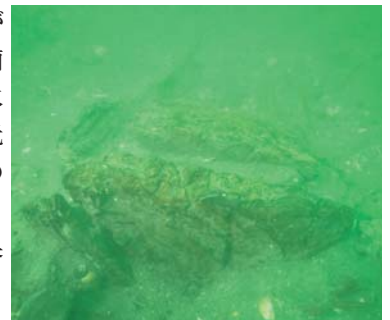
今回の調査では、音波探査の結果を確認すべく選定した9地点で金属棒による突き棒（貫入）調査を行い、石、貝殻、木などの感触を確認し、特に、木の感触があった2地点のうち1地点を試掘調査しました。その結果、国史跡鷹島神崎遺跡の指定範囲の東側約200m、水深14mの海底を約40～80cm掘り下げたところから、鷹島2号沈没船の一部が検出されました。



▲ 2号沈没船船首左舷外板

る右舷側の船体木材がおよそ10cm確認されており、船体の船首に近い構造と、船体の右舷及び左舷の一部、船内を仕切る隔壁などを観察できます。船首部分近くの隔壁材には船体の外板を重ねて打ち付けた状態が観察でき、これが右舷および左舷の外板材として連続して残存していることが推測されます。今回の沈没船の発見は、平成23年に発見された元の1号沈没船より残存状態が良好なため、船体構造の解明に結び付く貴重な資料になると期待されます。現段階では、沈没船の全体構造や大きさ、年代など蒙古襲来（元寇）との関連など詳細については未確認です。来年度以降の調査によって明らかにされることとなります。

来年度は琉球大学が実施する科学研究費補助金基盤研究（S）「水中考古学手法による元寇沈船の調査と研究」の最終年度となっており、これまでの貴重な成果をまとめられることとなっています。



▲ 2号沈没船南側船首

Japanes Drums – 太鼓 –

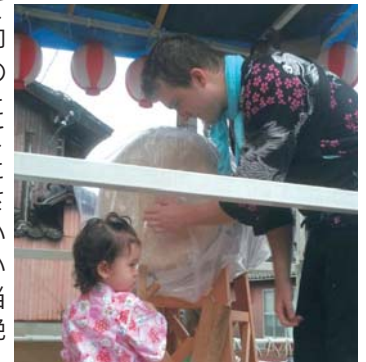


アンドリュー・マイケセル
Andrew Mikesell
アメリカ出身

今年の4月に松浦龍王太鼓団に参加しました。去年、友達のブレンダン先生から太鼓をしていると聞いた時に僕もしたいと思いました。高校生の時、学校のバンドで打楽器を叩いたことがあります。和太鼓の叩き方は少し違います。太鼓団に入った時は初め少し緊張していましたが、皆とてもフレンドリーでいい人たちばかりだったのですぐに仲良くなりました。今月で参加5カ月目になり、とても楽しんでます。

今年の夏はとても楽しかったです。いろいろなイベントで太鼓を叩きました。一度、佐世保に近いお寺の前で太鼓を叩きました。重い太鼓を持って長い階段を登らなければなりませんでした。本当に楽しいイベントでした。最初、観客はあまりいませんでしたが、一曲目の途中ぐらいで観客がだんだん増えていきました。僕は日本の夏祭りがとても好きなので、このイベントは特別に楽しかったと思いました。

8月のお盆祭りでも太鼓を叩きました。今回、松浦龍王太鼓団だけではなく、志佐の子どもたちとも一緒に叩きました。松浦のお盆祭りで太鼓を見たことはありましたが、今年初めて参加してみてもとてもいい思い出になりました。この祭りが僕には一番日本的な体験だったと思います。妻と娘も見に来てくれて、うれしかったです。祭りの終わり際にチップトップの前で台車を止めて、たくさんの人に太鼓を体験してもらいました。太鼓団に入っていなくても、和太鼓を叩くチャンスがあったのは、とてもいいことだと思います。僕にとって和太鼓を叩くことはとても楽しいので、たくさんの人に和太鼓を叩いてみて楽しんで欲しいです。今年の夏は本当にいい思い出になり、絶対に忘れません。



▲娘に太鼓を見せました



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『マッサンとリタ』
川嶋康男 / 著 汐文社

ウイスキーの本場スコットランドへ、たった1人で乗り込んだ「日本ウイスキーの父」竹鶴政孝(マッサン)。彼の夢を支えるために日本にやってきたスコットランド人のリタ。厳しい時代を夢をあきらめずに生きぬいた夫婦の愛の物語です。



『窓から逃げた 100歳老人』
ヨナス・ヨナソン / 著 柳瀬尚紀 / 訳 西村書店

100歳の誕生日に老人ホームから逃走したアラン。ギャング団の金を奪ってしまうがどこ吹く風。爆弾つくりの専門家、数々の修羅場をくぐり抜けてきた過去をもつハチャメチャ老人が主人公の笑撃・爆弾コメディです。

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの一冊を紹介します



志佐町高野免の守山琴乃ちゃん (7歳)
と友梨ちゃん (5歳) と佳佑くん (2歳)
と葵ちゃん (10歳)

【お気に入りの本】

- 『ピヨピヨハッピーバースデー』 工藤ノリコ / 作・絵 佼成出版社
- 『あかりをけすと』 こばやしゆかこ / 作・絵 学研教育出版
- 『パーシーとチョコレート』 ウィルバート・オードリー / 原作 文平玲子 / 訳 ポプラ社
- 『おまじないは魔法の香水』 あんびるやすこ / 作・絵 ポプラ社

【お母さんからひとこと】

私自身幼少期から本が大好きで、これまでたくさんの本を読みました。中でも「かぎばあさん」シリーズが大好きで、何回も読んで覚えがあります。子どもたちも本が大好きで、月に2~3回図書館へ足を運んでいます。最近はお姉ちゃんたちが弟や妹に絵本を読んでくれるようになり、その姿をほほ笑ましく見えています。これからも、たくさん本を読んで成長してほしいと思います。

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館もお待ちしています！

市役所からのお知らせ

年末調整説明会を実施します

問合せ先 ☎ 税務課市民税係

☎ 内線 113、114、138

市内事業所の給与事務担当者を対象に平成26年分年末調整や支払調書、給与支払報告書の提出に関する説明会を次の通り、平戸税務署と合同で開催します。

事前の申し込みは不要ですので、給与などの支払いをされている事業主の皆さまも、ぜひご参加ください。

〔日時〕

11月12日（水）

午後1時30分～3時30分

〔場所〕 松浦市文化会館 ゆめホール

〔主催〕 平戸税務署

休日における水道の補修当番

問合せ先 ☎ 上下水道課水道業務係

☎ 内線 131

当番は次の通りです。水道の修繕のお申し込みは直接当番業者へお願いします（福島地区、鷹島地区は地区内の指定業者へご連絡ください）。

〔11月〕 中山設備

☎ 0956-72-5361

認定司法書士無料相談会

予約・問合せ先 ☎ 総務課行政係

☎ 内線 321

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

〔日時〕

11月13日（木）

午後1時～4時30分

〔場所〕

市役所3階小会議室

〔主催〕

長崎県司法書士会

松浦市民文化祭【舞台発表】

問合せ先 ☎ 生涯学習課社会教育係

☎ 内線 343

市内で舞台芸術活動をしているグループや個人、約300人が、日ごろの活動の成果を発表します。

多数のご来場をお待ちしています。

〔内容〕

日舞・三味線・詩吟・ダンス・コーラスなどの舞台出演

〔日時〕

11月23日（日）

午前10時～午後5時（予定）

〔場所〕

文化会館ゆめホール

「ふるさと就職奨励金」の登録はお早めに！

問合せ先 ☎ まちづくり推進課企画統計係

☎ 内線 315・316

転入（ＵＩターン）または学校卒業などから1年以上以内に就職した人で、松浦市に5年以上居住する予定の人に対して、総額30万円の奨励金を交付しています。市内事業所への就職だけでなく、勤務先が市外の人や自営業・農漁業者も対象となります。

この奨励金を受け取るためには、まず登録を行っていただく必要があります。早めに手続きをお願いいたします。

〔対象者〕

・ ＵＩターン者（44歳以下）または新規学卒者（29歳以下）で、転入または学校卒業などから1年以内に就職した人

〔奨励金〕

・ 最大30万円（5年間で分割支払）
※登録手続きが遅れると減額となる場合があります。

〔登録に必要なもの〕

・ 就職を確認できるもの（社会保険証など）
・ 印鑑

〔登録時期〕

・ 就職した日からおおむね2年以内

※「ふるさと就職奨励金」は定住支援制度の1つです。

そのほかの支援制度として、アパートなどを借りて転入したＵＩターン者向けの「賃貸住宅入居費補助金」（基本額10万円）、宅地・住宅を購入する人向けの「定住奨励金」（取得額に応じて交付）もあります。居住からおおむね1年以内に申請することができません。申請条件など、詳しくは上記問合せ先へお尋ねください。

11月15日から狩猟が始まります

問合せ先 ☎ 農林課農林振興係

☎ 内線 226

11月15日から2月15日（イノシシの捕獲に限っては3月15日）までは狩猟ができる期間です。鳥獣保護区などの規制区域や人家の近く、公道、公園などを除く山林などで、猟銃を使った狩猟が行われます。狩猟期間中に山野を歩いたり、山林や田畑で作業をする際にはなるべく目立つ服装をしたり、ラジオを流したりして自分の存在を周囲に知らせるよう心がけてください。また、狩猟の際の「危険と思われる行為」や「事故」を見たり聞いたりしたときは、最寄りの警察に通報してください。

みんなの  熱意 &  アイデア で まちづくり

元気なまちづくり活動を応援します!

【松浦市元気なまちづくり活動支援費補助金事業の募集】

○問合せ先 まちづくり推進課企画統計係 ☎内線 315、316

松浦市では、市民皆さんの自主的なまちづくり活動を支援し、その活動が定着するよう応援するために、活動費に対して補助金を交付しています。活動の自立を目指しながらも、初期段階の支援が必要な場合などに活用いただけます。皆さんのやる気と創意工夫で生まれる新たな事業の提案をお待ちしています。

■補助金額

1事業あたり100万円以内（ただし、人件費や工事費、団体の経常経費などは対象外）

■対象団体

市民や市内に勤務・通学する人が中心となっている5人以上の団体

■活動テーマ

次のいずれかに該当すること。

- (1) 地域住民の交流推進 (2) 地域協働活動の推進
- (3) 環境美化の推進 (4) 地域の伝統文化の振興
- (5) 地域産業の振興 (6) ボランティア活動の推進
- (7) 東日本大震災被災地の復興支援

■補助要件

- 次に掲げる条件を全て満たしたまちづくり事業であること。
- ・特定の個人・団体の利益につながらない公益性のある事業
- ・団体が自発的に創意工夫を凝らして行う事業
- ・市内で実施し、または市内に波及効果をもたらすことができる事業

■審査・提案方法

- ①事前相談（電話または窓口）
 - ②市指定の様式により事業計画を作成、事業実施前までに事業提案
 - ③提案受付から約1～2カ月の間に審査会を開催（提案団体からのプレゼンテーション実施）
- ※詳しくは上記問合せ先にお尋ねください。

地域相談員にご相談ください

○問合せ先 福祉事務所障害福祉係 ☎内線 198

長崎県では「障害のある人もない人も共に生きる平和な長崎県づくり条例」が4月1日に施行され、本市では障害のある人に対する差別事案に係る相談体制として、障害者相談員と市内各地区の相談連絡員に「地域相談員」となってもらいました。

◆障害者相談員

障害者相談につきまちは、福祉事務所障害福祉係に常勤の相談員を配置しております。

◆相談連絡員

	身体障害		知的障害	
松浦地区	福守富男	0956-75-1233	日置光隆	0956-75-2300
	黒川 登	0956-74-1581	尾田 貢	0956-75-0448
	横田数敬	090-4482-3658		
	横田祐一 (障害者相談員)	0956-72-1111 (内線 157)		
福島地区	永田俊子	0955-47-2036	石井紘治	0955-47-2751
	永田正治	0955-47-3672		
鷹島地区	松永 工	—	桐木正邦	0955-48-2210
	倉橋壽敏	0955-48-2455		

地域コミュニティ活動の活性化!

●問合せ先 総務課行政係 ☎内線 321

地域の自治会を包括する「松浦市地域自治会連合会」においては、県の「地域づくり支援交付金」を活用し、地域コミュニティの活性化に向けさまざまな取り組みが行われています。

本事業は平成24年度から実施されており、地域内の情報発信源となる掲示板の設置やイベント開催などには不可欠となるテントの購入など、地域のコミュニティ活動の活性化に活かされています。

本年度も掲示板の設置とともに少子高齢化に伴い中断していた伝統行事の復活など、本事業を活用してさらなる地域コミュニティの活性化が図られようとしています。

地域コミュニティ活動の活性化においては、住民皆さまの結びつき、連携が最も必要となってきます。本交付金で設置されたものなどを最大限活用いただくとともに、地域の活性化を目指すべく、住民皆さまの地域コミュニティ活動への積極的な参加をお願いいたします。



「いのちの講演会」を開催します

問合せ先 生涯学習課社会教育係
☎ 内線 340

【日時】12月7日(日)

【開場】午後1時 《開会》午後1時30分
【会場】文化会館ゆめホール

【内容】

《講演》田尻 有貴子先生
医療法人聖粒会慈恵病院(熊本市)相談役
《演題》
『このとりのゆりかご』
『このとりの幸せのために』

【入場料】無料

【同時開催】

・平戸人権擁護委員
協議会主催
松浦市・平戸市内
中学生の「人権作文」発表
・松浦市・平戸市内小学校による「人権
の花」取組パネル展



移動図書館車の日曜日運行

問合せ先 松浦市立図書館
☎ 0956-72-4677

図書館運営のサービス向上を目的として、次の通り毎月1回、日曜日にも運行しますので、ぜひご利用ください。

●福島地区(海の駅ほか3カ所)

【日時】

11月9日(日) 午前10時～午後2時20分

●鷹島地区(鷹島公民館ほか4カ所)

【日時】

11月30日(日) 午前10時30分～午後2時

※詳細は各公民館日より・図書館ホームページをご覧ください。

第2回松浦市教育相談会

問合せ先 学校教育課学事研修体育保健係
☎ 内線 342

子どもの友人関係、学習の状況や進路のこと、不登校や登校しぶり、発達に関する悩みなど、子育ての困り事やさまざまな心配事について、心理や福祉の専門家であるスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが相談に応じます。お気軽にご相談ください。

【開催日時】

12月1日(月)～3日(水)
午後1時～4時

【会場】

勤労青少年ホーム(学校適応指導教室)
※松浦スポーツセンター1階

【対象者】

市内児童生徒の保護者

【相談方法】

個人面談、電話相談

平成26年度松浦市戦没者追悼式

問合せ先 福祉事務所福祉総務係
☎ 内線 153

祖国平和の礎となり、尊い犠牲となられた戦没者の方々のご冥福を祈り御霊を慰めるため、戦没者追悼式を執り行います。

ご遺族をはじめ、市民の皆さまのご参加をお願いします。

【日時】11月14日(金) 午前10時開式

【場所】文化会館ゆめホール

※当日、午前10時4分にサイレンを1分間吹鳴します。黙とうをささげ、平和への誓いを新たにしましょう。

あなたの夢を応援します！

～創業連携支援窓口を開設しました～

○問合せ先 商工観光課商工振興係 ☎ 内線 212

自分の夢を小さくはじめて大きく育てる

自分スタイル創業をはじめよう！



松浦市は、豊富な地域資源を活かした創業や第二創業など、新たな事業をはじめたいと考えている人を対象に、商工会議所や商工会、金融機関と連携して、創業のためのノウハウを習得できる支援事業を行います。

※この支援事業は産業競争力強化法に基づく松浦市における「創業支援事業計画」が、国の認定を受けたもので、平成26年度から平成30年度まで実施します。本市における新たな創業をサポートし、産業の拡大を目指すものです。

《松浦市創業連携支援事業者》

◆トータルサポート

松浦市役所商工観光課
☎ 0956-72-1111 (内線 212)

◆経営サポート

松浦商工会議所(松浦地区)
☎ 0956-72-2151
松浦市福鷹商工会(福鷹地区)
☎ 0955-47-2152 (福島)
☎ 0955-48-2117 (鷹島)

◆金融サポート

親和銀行 ☎ 0956-72-0131 (松浦支店)
十八銀行 ☎ 0956-72-4118 (松浦支店)
佐賀銀行 ☎ 0956-74-0211 (今福支店)

※連携支援事業者が二人三脚で創業までサポートします。お気軽にお問い合わせください。



あなたの健康お手伝いします

食べ物で冷え性対策をしましょう

○問合せ先 健康ほけん課健康推進係 ☎内線 166

冬場に近づき、気温の低下につれて体の「冷え」を感じている人も多いのではないのでしょうか？体温が1℃下がると体の免疫力は30%程度下がるとも言われています。体を外から温めるだけではなく、食べ物の働きを利用することで体の中から温めることも大切です。

毎日の食事を少しだけ見直し、食材をプラスすることで冷え性を解消しましょう。

《体を温める食材》

●根菜類、野菜類：生姜、ごぼう、蓮根、人参、大根、ねぎ、にら、唐辛子、にんにく、かぼちゃ、玉ねぎなど・・・体温を上げ、血行をよくする働きがあります。香辛料は胃腸が弱っている時には控えましょう。

●たんぱく質：肉、魚、大豆製品

・・・体内で分解される際に熱を多く発生させるとともに、体温調節や自律神経の働きを正常に保ちます。但し、たんぱく質の摂り過ぎは生活習慣病にもつながるため、適量を摂取するようにしましょう。

～毎日の料理に加えるおすすめ調味料～

【生姜と玉ねぎのおろしだれ】

《材料》

生姜・・・30g
玉ねぎ・・・中1個
レモン汁・・・大さじ1
塩・・・小さじ1
砂糖・・・小さじ1
ごま油・・・小さじ2



- ① 生姜と玉ねぎはすりおろす。
- ② ①と残りの材料をよく混ぜ合わせる。

☆容器に入れて冷蔵庫で保存すれば4～5日使用できます。

☆1人分大さじ1杯を目安に使いましょう。



消費生活センターだより

○問合せ先 松浦市消費生活センター ☎0956-72-1861

貴金属などの強引な訪問買い取りに気をつけましょう！

近年、「自宅に突然押しかけてきた業者に、貴金属などを強引に安値で買い取られた…」といったトラブルが急増していることから、「訪問買い取り」が特定商取引法の改正により新たな規制対象となりました。改正のポイントをしっかり理解して、悪質な訪問買い取り（押し買い）の被害に遭わないようにしましょう。

【ポイント1】 買い取り業者に対する規制

・飛び込み勧誘が禁止されました！

消費者から頼まれてもいないのに家を訪ねて買い取りの勧誘をすることが禁止されました。下記のような勧誘も禁止されています。

☆問い合わせや見積もり・資料の請求をしただけの消費者を訪問して勧誘する。

☆洋服・着物・古銭・切手などの買い取りで訪問したのに、貴金属を買い取ろうとするなど、違う種類の品物の買い取りを勧誘する。

・契約書面を渡すことが義務付けられました！

買い取り業者は、連絡先、買い取る品物の詳細、クーリング・オフ制度などについて記載された書面（契約書面）を売主（消費者）に渡すことが義務付けられました。

【ポイント2】 クーリング・オフ制度の導入

・8日間以内なら無条件で解約できるようになりました！

☆これまで、訪問買い取りは、クーリング・オフの対象ではなかったため、トラブルが多発していました。法の改正により原則として全商品がクーリング・オフの対象となりました。また、契約書面を受け取っていないか、契約書面の記載内容に不備がある場合は、8日間を過ぎてもクーリング・オフができます。

・クーリング・オフ期間中は、品物を渡さなくてもかまいません！

☆いったん業者の手に渡ってしまうと、すぐに転売されたり、溶かされてしまったりして品物を取り戻せない可能性があります。そこで、クーリング・オフ期間中は、品物を取引と同時に引き渡したりしないで、手元に置いておくことができることになりました。また、業者は品物の引き渡しを受ける際、消費者に対し、引き渡しを拒絶する権利があることを告げなければなりません。

※おかしいなと思ったときは、消費生活センターへご相談ください。

「全国学力・学習状況調査」の結果をお知らせします

○問合せ先 学校教育課学事研修・体育保健係 ☎内線 342

平成 19 年度から実施されている「全国学力・学習状況調査」が、今年度も 4 月 22 日に実施され、国語・算数・数学の学力調査と、生活習慣や学習環境に関する質問紙調査が行われました。本市からは、小学校 6 年児童 212 人、中学校 3 年生徒 218 人が参加しました。8 月末に公表された結果の中から、本市の状況をお知らせします。

*この調査は、学力のすべてを測定したものではありません。

	学力調査	質問紙調査
成果	<p>【小学校】</p> <p>国語…新聞の投書を読んで、表現の工夫を読みとることができています。</p> <p>算数…整数や小数などの計算の仕方についてよく理解しています。 ($46 + 57$、903×6、$9 - 0.8$、$2 \div 5$)</p> <p>【中学校】</p> <p>国語…言葉の意味を理解し、文章の中で適切に使うことができています。</p> <p>数学…線対称について理解し、作図する力が身に付いています。</p>	<p>○小・中学生とも地域の行事に参加する割合が高く、毎年、同じような数値を示しています。</p> <p>○小・中学生とも学級みんなで協力して何かをやり遂げることに喜びを感じるができる児童生徒の割合が高い数値を示しています。</p> <p>○小学生では、平日にテレビゲーム（PC ゲーム、携帯式ゲームも含む）などに時間を費やす児童の割合が低く、良好な傾向にあります。</p> <p>○中学生では、就寝・起床時刻を守っている生徒の割合が高く、規則正しい生活を送っています。</p>
課題	<p>【小学校】</p> <p>国語…話合いのとき、意見や考えを観点に沿って整理することに課題がみられます。</p> <p>算数…割合を求めることに課題があります。</p> <p>【中学校】</p> <p>国語…歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むこと（まうけて→もうけて）や、古典と現代語訳を対応させて内容を理解することに課題が見られます。</p> <p>数学…文字式の計算の仕方（$10xy \div 5x$）や、確率を求めることに課題が見られます。</p>	<p>○小学生において、就寝時刻を守っていない児童の割合が増加傾向にあり、全国や県に比べて高くなっています。</p> <p>○中学生において、平日にテレビやビデオを 2 時間以上視聴している割合が、全国や県に比べて高い傾向にあります。</p>
改善策	<p>○今回の結果をもとにすべての小中学校で「学力向上プラン」を作成し、小・中学生が「わかった」「できた」と言える授業づくりを推進します。</p> <p>○知識や技能など身に付けた力を、生活や学習の中で使う場面をより多く設定することで、思考力・判断力・表現力を育みます。</p> <p>○国語では話合いの際、出された意見を整理するために、表にまとめたり、分類したりすることができるよう指導します。また、古典では、現代語訳や古典について解説した様々な文章を読んだり、音声や映像メディアを活用したりするなど、古典の世界に親しむ学習活動の工夫を実践します。</p> <p>○算数・数学では基礎的な知識や技能を確実に身に付けさせ、それを活用して考えたり、説明したりすることができる学習の場を工夫します。</p>	<p>○各学校で作成している「子どもの学びの習慣化」（注）をもとに、学校と家庭が効果的な家庭学習のあり方や TV やゲームなどの時間について具体的にルールを決め、連携して取り組むことが必要です。</p> <p>○家庭学習においては、学年ごとに取り組む時間の目安を決めるとともに、その日の授業の復習や次の日の予習をさせるなど学習内容の工夫と質の向上が必要です。</p>

*注「子どもの学びの習慣化」4つの提言

①家で勉強する。②朝食をしっかりとる。③適切な睡眠をとる。④テレビの視聴、ゲーム・パソコン・携帯電話・スマートフォンの使用はルールを決めて行う。

天神書簡 ～福岡事務所便り～



ぴっちぴち！松浦宣伝チーム@アンテナショップ 鷹ふぐバル松浦



オープンと同時にドドッとお客様がご来店～！そのお目当ては、毎週木曜開催中の“木曜夕市”。店頭で新鮮な魚を並べ、お客様のお好みの魚をお好みの調理法でご提供しています。夕市を楽しみに、毎週ご来店くださる常連様も増えてきているんですよ！福岡事務所の中村推進員も、ときおり店頭立ち、お客様に松浦の魚と魅力をPRしています。

ときは変わってランチタイム。松浦のアジ、サバ、茜鯛を使った丼や、とらふぐバーガーなど5種類のメニューがラインナップしています。11～15時頃まで女性客で満席！小さなお子様連れも多く、新鮮で子どもにも安心♪とご好評いただいています。まつうら女将の会主催で現在開催中の「松浦おもてなしスタンプラリー」には、バルも今年から初参加。



活きの良いぴっちぴちの魚と福岡事務所、バルスタッフが一丸となって、松浦宣伝チーム、福岡で着々とPR推進中です！

■問合せ先 商工観光課福岡事務所 ☎092-406-2180

下水道の認可区域を拡大しました

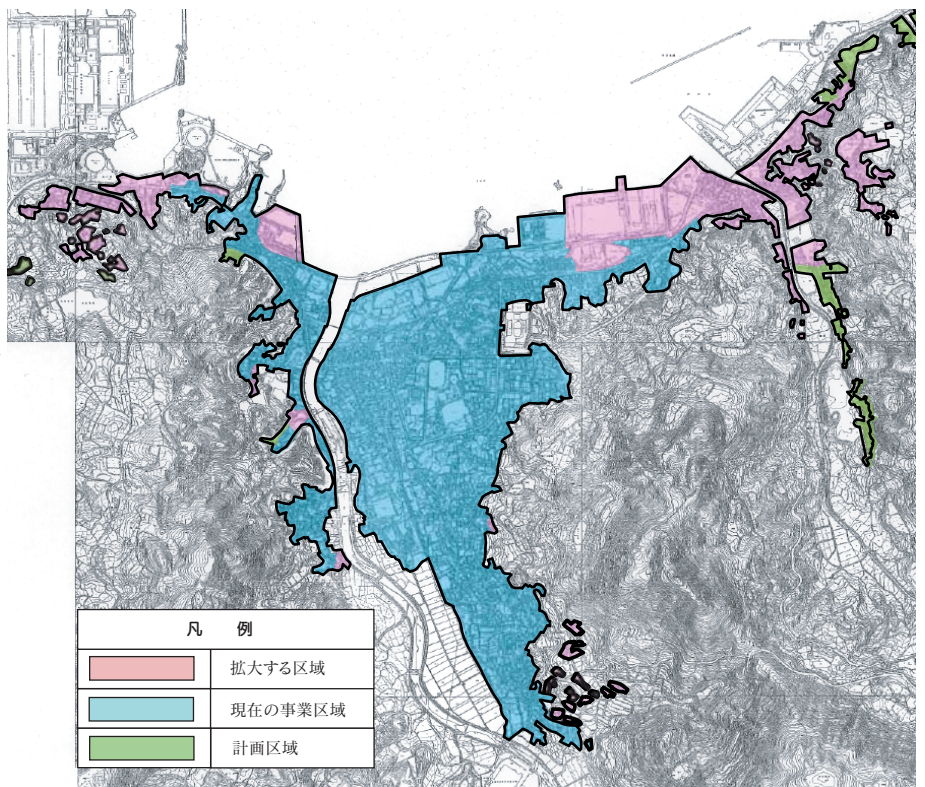
○問合せ先 上下水道課下水道業務係 ☎内線 186

下水道事業については、既存の事業認可区域の大部分について整備を終えることができたため、第3期の事業認可を取得し、事業区域を拡大しました。

第3期事業認可区域は、志佐町白浜、黒潮、岸浜、向町上、立石川、庄野、三栄、下高野、上高野、大浜東地区の一部、調川町江口1、江口2、江口3、前浜、下免、中興、七区の二の一部（右図の区域）で、既存の認可区域の周辺部から順次整備区域を拡大し、約71^㉔の面積を平成32年度までに整備する計画です。

今年度は認可取得箇所の設計業務を発注し、着工は来年度になる予定です。

なお、新たな認可区域内の工事説明会は、来年度以降、着工前に各地区で開催します。



ひとり親家庭のための支援

●問合せ先 子育て・こども課こども未来係 ☎内線 167

◆手当・助成

児童扶養手当

ひとり親家庭などの生活安定と児童福祉の向上のため、手当を支給します。

【対象者】

父母の離婚、父または母の死亡など、さまざまな理由で児童（18歳到達年度の末日までにあるもの）を監護している母や監護・生計を同じくする父、当該児童を養育する養育者。

※法改正により12月以降は公的年金などの額が児童扶養手当の額よりも低い場合には、その差額分の手当が支給できるようになります。ただし、手続きが必要です。

【手当月額】

- ①児童が1人の場合は全部支給41,020円、一部支給9,680円～41,010円
- ②児童が2人の場合は①に5,000円加算
- ③3人目以降は1人につき①②合計額に3,000円加算

ひとり親家庭等医療費助成制度

ひとり親家庭の福祉の増進を図るため、医療費の助成を実施しています。

【対象者】

ひとり親家庭の父・母・児童や寡婦（60歳以上70歳未満のもので、かつ、扶養義務者と生計を同一にしないもの）※所得制限などあり

【助成額】

医療機関ごとに支払った保険診療分の自己負担額から1日800円、月上限1,600円を控除した額を助成します。（薬局については保険診療分の自己負担全額）



◆自立に向けて

ひとり親家庭生活支援事業

児童のしつけや育児、健康管理（親子料理講習会）などの各種生活支援講習会を実施します。

自立支援教育訓練給付金

就職につなげる能力開発のために教育訓練講座を受講し終了した場合に、支払った受講料の一部を助成します。

【対象講座】

雇用保険制度の教育訓練給付指定講座など

【支給額】

受講料の2割相当額（上限10万円、下限4,000円）

高等技能訓練促進費等給付金

就職に結びつきやすい高度な資格を取得するにあたり促進費（上限2年）を支給します。

【対象資格】

看護師（准看護師含む）・介護福祉士・理学療法士・保育士・作業療法士ほか

【支給額】

市民税非課税世帯・・・月額10万円

市民税課税世帯・・・月額70,500円

※カリキュラムを終了した際には一時金支給

母子父子寡婦福祉金貸付金制度

県では母子（寡婦）・父子家庭の経済的自立とその児童の福祉の向上を図るため、各種資金の貸し付けを行っています。

【資金の種類】

就学支度資金（入学に必要な資金）・修学資金（高校や大学などに修学させるのに必要な資金）・修業資金（事業開始や就職のための技能を習得するのに必要な資金）など

※詳しくは母子・父子自立支援員にご相談ください。

◆相談窓口

子育て・こども課では、児童や家庭に関する相談、女性相談など関係機関との連携を図りながら子育て家庭と子どもたちを支援しています。

お気軽にご相談ください。

※それぞれの制度の利用を希望する場合は、事前にご相談ください。

自然の恵みで賢く暮らす家

家計を助けるスマートハウス！



エネルギーの賢い選択！

省エネ・ローコスト

で戸建の未来が変わります。



お家のご相談は
株式会社グッド・ハウス

☎0120-723-718 〒859-4502 松浦市志佐町里免315-4
mail good@alpha.ocn.ne.jp

その他のお知らせ

無料法律相談会を実施します

問合せ先 大村さくら法律事務所
 ☎0957-4719177
 FAX 0957-4719188

法律に関する無料相談会を開催します。相談する人は事前に電話で予約してください。

【日時・場所】

・11月6日(木) 午後1時～5時
 市役所3階小会議室
 ・11月27日(木) 午前10時～午後5時
 市役所5階教養室

【主催】大村さくら法律事務所

【予約】総務課行政係 ☎内線321

地デジ難視対策衛星放送などが終了します

問合せ先 総務省地デジコールセンター
 ☎0570-0710101

国が実施している地デジ難視対策のための各種支援制度は平成27年3月末をもって終了します。

期限までに地デジ難視対策を完了するためには遅くとも本年12月中の申し込みが必要です。対策をご希望の人は、お早めに申し込みをお願いします。

平成26年度下水道排水設備

工事責任技術者共通試験

申込受付先 公団長崎県建設技術センター
 ☎0957-549630

公共下水道の水洗化を行うなどの排水設備工事は、長崎県下水道協会が認定した「下水道排水設備工事責任技術者」が専属し、市が指定した工務店でなければなりません。

この下水道排水設備工事責任技術者共通試験が次の要領で実施されます。

【試験日時】

平成27年1月25日(日)
 午後1時～4時

【試験内容】

下水道の一般的分野および技術的分野

【受験資格】

・学歴に応じて実務経験が必要

【受付期間】

11月17日(月)～12月1日(月)
 (午前9時～午後5時、土・祝日を除く)

【試験会場】

公益財団法人長崎県建設技術研究センター
 (大村市池田2丁目1311番3)

【受験料】

8,000円

【申込方法】

持参または郵送(簡易書留)
 ※申込書は、公益財団法人長崎県建設技術研究センターまたは市ホームページからダウンロードしてください。市上下水道課の窓口でも受け取りできます。

高次脳機能障害支援

「ピアサポート相談会」開催

申込受付先 脳外傷「ぷらむ」長崎
 ☎0957-2618118

☎0951-8441551

事故で頭を強く打ったり、脳卒中、低酸素脳症などの後、体はほぼ回復したものの、どこか違う…。もしかしたら、その原因が高次脳機能障害かもしれません。高次脳機能障害は、脳の損傷によって記憶力や注意力、感情のコントロールなどに問題が生じる障害です。

【日時】

11月15日(土) 午後1時～4時30分

【対象】

松浦市・平戸市・佐々町在住の人

【会場】

平戸市役所3階会議室

【申込期限】

11月12日(水)

【主催】

脳外傷「ぷらむ」長崎

※相談会は事前に申し込みが必要です。

高次脳機能障害者家族の集い

問合せ先 県北保健所保健福祉班
 ☎0950-5713933

外見からは障害が解りにくく誤解を招きやすいため、家族の戸惑いや不安は大きいものです。同じ経験や悩みを持つ人同士が自由に語り合う場へ参加してみませんか。

【日時】

11月15日(土) 午後3時～4時30分

【対象】

松浦市・平戸市・佐々町在住の人

【会場】

平戸市役所

【参加料】 無料

45分のスピーディー車検

軽自動車 小型自動車 中型自動車 大型自動車

車検基本料	9,800円	消費税 784円
登録代行料	無料!!	
法定費用	34,070円	45,340円 53,540円 61,740円
合計	44,654円	55,924円 64,124円 72,324円

登録代行料 **0円**

当店で車を購入された方はガンガンが安くなる!!

車購入 **3円/0引** + 車検予約 **3円/0引** → 合計 **6円/0引** + オイル交換 **永久無料**

ピットプラザズ 204号線・平戸大橋すぐそば 平戸市田平町小手田免1255-1

営業時間 / 午前9時～午後8時 年中無休

☎0120-751-741

耳鼻いんこう科・アレルギー科

幸せ、それは健康

医療法人 陽迎堂 **武部病院**

	診療時間	月	火	水	木	金	土
外科・内科・整形外科・リハビリテーション科	8:30~12:30 16:00~17:30	○	○	○	休診	○	休診
脳神経外科	8:30~12:30 14:30~17:30	○	○	○	休診	休診	休診
耳鼻いんこう科・アレルギー科	8:30~12:30 14:30~17:30	○	○	○	休診	○	休診

併設: 通所リハビリテーション(デイケア) グループホームたけへ

松浦市今福町北免2091番地1
電話: 0956-74-0007
ホームページ: 武部病院 検索 クリック

駐車場: 25台可

知ってください 児童虐待のこと

問合せ先 Ⅱ 佐保 児童虐待防止推進センター

☎ 0956-24-5080

Ⅱ 子育て・こども課 とも未来係

☎ 内線 167

11月は児童虐待防止推進月間です。

ためらわず 知ってほしい 命の輪

児童虐待は、子どもの心身の成長や人格の形成に深刻な影響を与えるだけでなく、次の世代に引き継がれるおそれがある、子どもに対する重大な人権侵害です。

◆児童虐待とは

《身体的虐待》 殴る、けるなど

《ネグレクト》 食事をあたえない、風呂に入れない、通学させないなど

《性的虐待》 わいせつな行為・性行為の強要など

《心理的虐待》 暴言、無視する、子どもの目の前で夫婦げんかをするなど

◆子育て中のみなさんへ

「何をしても泣きやまない」「言うことをきいてくれない」など、子育てに不安や悩みを一人で抱えているとストレスは膨らむばかりです。そのストレスを子どもにぶつけてしまう前に、思い切った話をしてみませんか？

◆地域のみなさんへ

もしかして虐待？と思った時には、迷わずに相談してください。匿名でもかまいません。あなたの相談（通告）が子育て家庭の支援の入り口になります。虐待は発見や対応が遅くなれば深刻な事態になるおそれがあります。

松浦市では、子どもを虐待から守るために、子どもに関するさまざまな機関で構成される「松浦子どもサポート推進協議会」を設置し、虐待を受けた子どもに限らず、支援が必要な家庭を応援しています。

寄付金をお寄せください

問合せ先 Ⅱ 公益財団法人長崎県育英会

☎ 095-824-7501

長崎県育英会では寄付金を受け付けております。

皆さまからのご寄付は奨学金として活用させていただきます、奨学金事業の充実を図ってまいります。

温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、長崎県育英会への寄付金は税制上の優遇措置が受けられます。

奨学金の返還について

問合せ先 Ⅱ 公益財団法人長崎県育英会

☎ 095-824-7501

あなたの返還金は、後輩の新たな奨学金となる重要なものです。

奨学金を借りていた人は、約束通りの返還をお願いします。

住所などの変更や返還が困難となりそうな場合には、速やかに本会へご連絡ください。

被害者支援にご理解を

問合せ先 Ⅱ 長崎県警察本部犯罪被害者支援室

☎ 095-820-0110

● 11月25日から12月1日までは犯罪被害者週間です。

《被害者支援特別講演会》

【日時】

11月19日（水）午後3時から

【場所】 長崎県農協会館

※入場無料・要申し込み

◆犯罪被害給付制度について

殺人などの故意の犯罪行為により不慮の死を遂げた犯罪被害者の遺族または重症病・障害などの重大な被害を受けた犯罪被害者に対して、給付金が支給される制度です。詳細は問合せ先、またはお近くの警察署警務課まで。

◆公益法人「長崎犯罪被害者支援センター」について

警察や関係機関と連携して、犯罪や事故の被害者とその家族などに対する相談・付き添いなどの支援活動を行っています。犯罪や事故に遭って困っている人、支援が必要な人はご相談ください。

【長崎犯罪被害者支援センター相談電話】

☎ 095-820-4977

・月曜日～金曜日・第2土曜日

・午前10時～午後4時

※秘密は厳守します。相談無料。

過払金 返還請求!

完済した方だけでなく、現在まだ借金が残っている方でも、連続10年以上の取引がある方には、自己負担金をゼロにします。

取り戻した過払金以上のお金は、一切いただきません。何も取り戻せなかった場合は、1円もいただきません。
(取り戻した過払金の中から20～25%をいただくのみです。)

相談無料 秘密厳守

詳しくはホームページをアクセス!

西九州総合 検索

<http://nishi9kabarai.com/>



要電話予約

☎ 0954-27-8056

受付/（月～金）9:00～12:00 13:00～18:00
佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

西九州総合法律事務所
佐賀県弁護士会所属
弁護士 福田 大志 弁護士 行武 謙一

大好イベント
第9弾

Merry Christmas

恋の芽

~ちょっと早いクリスマス~

♥ 大村夢ファームシュシュで
「よくばり7種類のお楽しみ体験！」
ウインナー作り、パンの形づくり、シュークリーム作り、あつあつのウインナーと旬の新鮮野菜のホットドッグをみんなでワイワイ楽しみましょう♪

♥ クリスマスイルミネーション
in ハウステンボス「光の宮殿」

日 時：12月14日(日) 12:00~21:00予定
場 所：松浦市 ⇄ 大村市・佐世保市
(貸切バスでゆっくり移動)

参加費：男性 2,500円
女性 1,500円

対 象：25~40才の独身男女
定 員：男女各15人
申込期限：12月5日(金)


○ 申込・問合せ先
松浦市婚活支援相談窓口(まちづくり推進課内)
☎内線313 ☐ konkatsu@city.matsuura.lg.jp

婚活サポーター縁結び隊誕生月

長崎県では、結婚を望む独身男女が、幸せな結婚を早く迎えられるように、親身になってお世話をしてくださる婚活サポーター「縁結び隊」事業をはじめました！

今回、松浦市で2人が任命されました。詳しくは、「ながさきめぐりあい」ホームページまたは市まちづくり推進課内婚活支援相談窓口へお問い合わせください。

○ 問合せ先
松浦市婚活支援相談窓口
(まちづくり推進課内) ☎内線313



厚生労働省委託事業 「労働条件相談ほっとライン」

労働条件でお悩みの方は、お電話でご相談ください。夜間・土日にも無料でご相談をお受けします。

☎ 0120-811-610

◆ 相談時間
(月・火・木・金) 午後5時~10時
(土・日) 午前10時~午後5時
※ 12/6(土) 正午~午後5時対応
※ 12/29(月)~1/3(土) 除く

◆ 開設期間
平成27年3月31日まで



税を考える週間

問合せ先 平戸税務署総務課
☎ 0950-2312131

11月11日(火)~17日(月)は「税を考える週間」です。

国や地方公共団体では、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、さまざまな行政活動を行っており、その活動のために必要な経費を賄う財源が「税金」です。

わが国では、納税者自らが税務署へ所得などの申告を行うことにより税額を確定させ、この確定した税額を納税者が自ら納付する「申告納税制度」を採用しています。この申告納税制度が適正に機能するためには、第一に納税者が高い納税意識を持ち、憲法・法律に定められた納税義務を自発的に履行することが必要です。

国税庁・国税局・税務署では、この納税義務の履行を適正かつ円滑に実現するために、さまざまな取り組みを行っています。

「税を考える週間」の期間中、国税庁ホームページに本年のテーマ「税の役割と税務署の仕事」に関する情報を提供するとともに、広く国民の皆さまから「国税庁に対する要望」などをお聞きするためのアンケートの窓口をホームページ上に開設しますので、ご利用ください。

◆ 国税庁ホームページ
<http://www.nta.go.jp>



ハートカー

ハートカー自動車展示場 〒859-4536 松浦市調川町下免853-2
コルセンター フリーダイヤル イーナ ヒャクパン
☎ 0120-117-100



ハート車検

ハート車検松浦整備工場 〒859-4536 松浦市調川町下免695番地
コルセンター フリーダイヤル ヨイクルマニハート車検
☎ 0120-492-810

新・中古車の販売
国産車・外車を問わず全メーカーを取り扱っております。ご購入後の細やかなサポートをご提供いたします。

廃車無料引取り
お客様のご自宅・会社まで無料引き取りいたします。抹消手続きも無料にてお引き受けいたします。

車輻車検
松浦工場では、軽自動車から大型車両まで幅広く取り扱っています。4tトラック、大型トラック、大型バスの車検の実績があります。

ハートモーターズ株式会社  TK Group Inc.

松高だより

■地域清掃を行いました

10月8日に志佐・御厨・今福の三地区で全校生徒による地域清掃ボランティア活動を行いました。

これは例年行っている活動ですが、今年は、長崎がんばらんば国体に向けたクリーンアップ運動の一環として実施しました。松高生も、地域の美化を通じて国体のおもてなしに貢献します。



■センター試験 100 日前集会

10月9日に大学入試センター試験100日前集会を行いました。校長・学年主任からの激励のあと、生徒代表の浜崎宏美さん(3年)が決意表明を行いました。これからセンター試験に向けた学習に、より一層熱が入ります。



「土曜の日」イベント トンネル工事現場見学会を開催します

○申込・問合せ先 国土交通省長崎河川国道事務所
品質確保課 ☎095-839-9896
FAX095-839-9414

普段は見るできない平尾トンネル新設工事現場を見学するバスツアーです。

【日時】11月16日(日)
午前9時30分～正午
※松浦鉄道 松浦駅
集合・解散



【見学場所】
調川町 伊万里松浦道路(平尾トンネル新設工事現場)

【定員】約40人
※応募者多数の場合は抽選
※小学生以下は保護者同伴

【参加費】無料

【申込方法】
電話、FAX または往復はがきで住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、お申し込みください。

【郵送料】
〒851-0121 長崎市宿町316-1
国土交通省 長崎河川国道事務所 品質確保課

【申込期限】11月13日(木)

「松浦の笑顔」募集！松浦市観光写真コンテスト

一般社団法人まつうら観光物産協会では、写真コンテストで松浦市を発展的に広く宣伝することを目的としています。市内のおまつりや各種イベント、まちなみ、四季の風景や自然などを全国に発信してみませんか？たくさんのご応募をお待ちしています！

1. テーマ「松浦の笑顔」

(例：孫を抱くおじいちゃん、笑顔になる出来事・情景など)
※今年度は「携帯部門」(携帯電話、スマートフォンなど)と「一般部門」(デジタルカメラ、一眼レフなど)の2部門を設けます。

2. 応募要項

①応募期間 11月1日(土)～平成27年1月31日(土)

※当日消印有効

②応募方法

- ・所定の応募票の必要事項を記入し、作品の裏面に貼付の上、応募してください。
- ・「携帯部門」に応募の方は下記メールアドレスに応募票と同様の内容を入力の上お送りください。

③応募作品

- ・応募作品のサイズは2Lサイズとします。(携帯部門は除く)
- ・デジタルカメラで撮影した作品は、デジタルデータ(CD-R、SDカード、USBなど)も一緒に提出してください。
- ・平成26年1月以降に撮影された作品を対象とします。

④応募にあたっての注意

- ・応募点数は一人につき1部門5点までとします。

- ・応募者本人が撮影したもので、未発表のものに限ります。
- ・人物などを撮影した作品については、被写体本人からの了承を得るようにしてください。
- ・肖像権侵害についての責任は応募者にあるものとします。
- ・応募作品の返却は致しません。
- ・主催者は、応募作品をインターネット上およびパンフレット、ポスター他観光物産振興を目的とするさまざまな広報媒体に無償で使用する権利を有します。

⑤応募作品の提出先

一般社団法人まつうら観光物産協会「写真コンテスト」担当者まで、郵送またはメール添付で提出してください。

3. 発表 平成27年3月上旬予定

入賞作品の発表は、一般社団法人まつうら観光物産協会ホームページ上で行います。



豪華景品GETの
チャンス!!

携帯からの
応募もOK!

○応募・問合せ先

一般社団法人まつうら観光物産協会 「写真コンテスト」(担当) 一山
☎0956-76-8822 FAX0956-76-8834 ✉info@matsuura-guide.com
ホームページ <http://matsuura-guide.com>
〒859-4501 松浦市志佐町浦免1038-3 (MR 松浦駅内)

—住宅用火災警報器を設置しましょう!—

消防だより

【問合せ先】松浦市消防本部 ☎0956-72-1211



11月9日は「119番の日」 通報は落ち着いて、正確に!!

火災の発生や急病人、交通事故など、緊急の場合の消火・救急活動は1分1秒を争います。通報は、次の順序で落ち着いて、正確に伝えましょう。

- ①火事(救急)です
- ②場所は〇〇町〇〇免〇〇番地です
- ③目標は〇〇の近くです
- ④〇〇が燃えています(けが人がいます)
- ⑤私の名前は〇〇です
- ⑥電話番号は〇〇です

※携帯電話からの通報は、管轄外の消防本部へつながる場合がありますので、要請場所が松浦市であることを明確に伝えましょう。



温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 志佐小学校へサッカーゴール一組
- FCアンビション 志佐 平成26年度保護者会
- 松永 清様
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 伊祖 朝正様(今福・仏坂)
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 【本所】
- 園邊 重行様(星鹿・青島)
- 亡妻 エイ子様
- 園田 幸子様(志佐・鹿ノ爪)
- 亡夫 員光様
- 岡 ミチヨ様(福島・浅谷)
- 亡弟 戸石川政勝様

香典返し、忌明け、奇付

- 鷹島支所
- 廣瀬 規様(鷹島・中通)
- 亡母 昭代様
- 青木 貞二様(鷹島・阿翁浦)
- 亡父 武時様
- 御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封
- 内野 隆明様(星鹿・川原辺田)
- 亡母 千鶴子様
- 志佐上志佐地区社会福祉協議会へ金一封
- 金丸 淳一様(志佐・西山)
- 亡母 君代様
- 大宅 慶孝様(志佐・元町)
- 亡妻 輝子様
- 石川 由子様(志佐・西山)
- 亡母 トメ子様
- 調川地区社会福祉協議会へ金一封
- 梶原 泉様(調川・白井)
- 亡妻 美恵子様

戸籍だより

9月13日～10月13日届出(敬称略) ※希望者のみ掲載

お誕生おめでとう

- (一)内は親の名前
- 松本 凛りん(直希) 志佐・黒汐
- 坂本 零空しやく(晃睦) 御厨・西木場
- 松尾 芽依めい(大介) 福島・喜内瀬
- 野林 愛斗あいし(弘鷹) 御厨・中野
- 田中 碧太せうた(大貴) 調川・調川定促
- 木山 咲人さきと(祐輔) 鷹島・中通
- 松永 凛りん(裕隆) 志佐・高野定促
- 山口 智乃ちの(祐一) 志佐・鹿ノ爪
- 田村 奏多かなた(健太郎) 福島・福崎
- 川畑 名琉なる(修平) 志佐・大浜東
- 田中 李玖斗りくし(憲二) 御厨・御厨定促
- 百枝 莉々果りりか(大輝) 志佐・里1
- 滝口 愛土まなと(明仁) 志佐・辻ノ尾
- 守山 侑里ゆり(昌孝) 御厨・大崎上
- 高濱 楓つぎな(翔吾) 志佐・白浜団地

結婚おめでとう

- 田島 悟 (鷹島・殿ノ浦)
- (井田) 千絵 (福岡県大野城市)
- 神田 英隆 (星鹿・下田)
- (小楠) 幸子 (御厨・前田)
- 谷口 誠二 (調川・江口3)
- (七種) 千枝子 (佐世保市)
- 山中 秀樹 (星鹿・大石)
- (水下) 愛貴 (御厨・川内)
- 西吉 純也 (鷹島・阿翁浦)
- (井上) 夏子 (佐賀県太良町)
- 岡 諒二郎 (今福・栄町)
- (野村) 未咲 (東彼杵町)

ご遺福をお祈りいたします

- 森田 陽一 (鷹島・阿翁浦)
- (梶村) 依里 (鷹島・石川)
- 本山 隆義 (調川・調川定促)
- (坂本) 麻世 (今福・滑栄)
- 坂本 荒土 (星鹿・川原辺田)
- (山口) なな (志佐・田原)
- 金井田スエ子 (77歳) 調川・江口3
- 坂本 強兵 (76歳) 今福・坂野
- 田中スマ子 (95歳) 調川・中免
- 中野 道子 (61歳) 御厨・市場
- 川崎 ミエ (94歳) 御厨・池田上
- 大石 安雄 (85歳) 鷹島・原
- 若松 マチ (92歳) 志佐・中町
- 栗原 和彦 (83歳) 今福・滑栄
- 宮崎 晃 (61歳) 調川・平尾
- 吉富 忠夫 (89歳) 調川・下免
- 吉本 實 (85歳) 志佐・丹花
- 石田 博之 (75歳) 御厨・池田
- 松村 真澄 (41歳) 志佐・壱字崎団地
- 山田 茂 (70歳) 福島・浅谷
- 七種 安枝 (80歳) 志佐・立石川
- 吉田トヨ子 (90歳) 志佐・笛吹
- 浦辺 葵子 (91歳) 今福・西新町
- 田川 耕一 (74歳) 御厨・札場
- 池田まつを (107歳) 調川・前浜
- 桐木 陸雄 (71歳) 鷹島・中通
- 松本 義夫 (65歳) 御厨・駅通
- 倉橋 明憲 (51歳) 星鹿・星鹿
- 西村 力磨 (88歳) 今福・北東1
- 大浦 一郎 (77歳) 志佐・里1



市報 まつうら No. 107
平成26年11月1日発行

PROFILE

伊勢 紀子さん (写真左)
星鹿町川原辺田に住む 37 歳
両親、夫、3 人の子どもの 7 人家族



■ 今月の表紙

10月18日から20日に開催された長崎がんばらんば国体「なぎなた競技会」で長崎県代表として出場された選手の皆さん。各報道機関からの取材を受けている様子。

長崎県チームは総合2位と大健闘でした。

長崎がんばらんば国体「なぎなた競技会」の詳細は、2～9ページをご覧ください。

○ 職業・仕事内容

伊万里松浦病院で看護師として勤務しています。時間や業務に追われる日々ですが、患者さまの「ありがとう」やスタッフの温かさに力をもらいながら頑張っています。

○ 目標・夢

興星館道場で優秀な先生たちと一緒に子どもたちの指導にあたっています。保育園児から中学生までがお互いの気持ちを高め合いながら稽古に励んでいます。剣道に興味がある子どもたちや大人の皆さまも大歓迎。いつでも道場に足を運んでください。

今後も子どもたちと剣を交えながら成長を見守っていきたいと思っています。

※次は、池野信広さん(星鹿・川原辺田)にバトンタッチ!

■ 人の動き

※ () は、前月との比較

人口	24,461
	(-27)
男	11,725
	(-9)
女	12,736
	(-18)
世帯数	10,261
	(-11)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に記載されるようになりました。

平成26年10月1日現在

■ 編集室から

今月は、長崎がんばらんば国体「なぎなた競技会」を特集しました。

出場した長崎県代表の選手たちは地元開催の国体で、少年・成年ともに演技競技優勝、成年試合競技3位、総合成績第2位という素晴らしい成績で表彰台上に上りました。

試合後にはうれし涙、悔し涙：たくさん涙が流れました。手に汗握る白熱した戦いが繰り広げられ、多くの人に感動を与えました。

今大会には、たくさん市民ボランティアの人たちの協力をいただきました。選手の皆さん、大会を支えてくださった皆さん、

本当にお疲れさまでした。そして、たくさん感謝をありがとうございました！

ひろ

イラスト 健



長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

たくさんのご協力
ありがとうございました!



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

編集発行/松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは:47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

0956-72-1111 FAX 72-1115
福島町からは:48-3011 matsura@city.matsura.lg.jp
Eメールアドレス matsura@city.matsura.lg.jp
印刷/有限会社タイセイ印刷